

インターネット依存・ゲーム障害の基礎と臨床

～明日から活かせるインターネット依存・ゲーム障害臨床のエッセンス～

*当財団(講座)は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、(公財)日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会(ワークショップ)」の承認を受けております。<承認期間:2022年7月2日～2027年7月1日 承認番号:20210392>

期 日:2023年6月3日(土)

受講対象:教育・医療・相談・福祉・保育の各機関・現場で、子どもに関わる専門家および
興味のある方々

定 員:45名 ※100名定員の会場にて感染症対策を実施の上、行います
(定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください。先着順となります。)

受講料:8,500円(税込み)

主 催:公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

会 場:明治安田こころの健康財団 講義室 ※詳細地図は受講証に添付いたします
東京都豊島区高田3-19-10
JR山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約7分

※必ず、次ページ《ご参加いただく際の注意事項》をご確認の上、お申込みください。

★★★★ 企画講師 ★★★★★

三原 聡子 先生

独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター
主任心理療法士

インターネット依存・ゲーム障害関連問題は、医療・教育・福祉・産業・司法など、様々な現場で働く心の支援者にとって、日々、対応に追われる問題になっているのではないのでしょうか。特に近年、新型コロナウイルス感染拡大防止のための行動制限や、小中学校で開始されたギガスクール構想、eスポーツの隆盛など、人々を取りまくインターネットやゲームの世界は急激に変化し、これまでにみられなかったようなインターネット依存関連問題も起きてきています。本講座では、どこからが依存と言えるのか、なぜインターネットに依存するのかといった、基本的な話から、ご本人と関わる際のポイントや、ご家族の支援方法、医療機関、相談機関にオファーする際の留意点、効果的な予防教育など、明日から現場で活かせるような具体的な内容をお話したいと思っています。そして、架空の事例検討などを通じて、ゲーム障害関連問題に携わっている様々な現場の支援者の方が、インターネットやゲームに依存している人の心理や状態像を理解しながら、自信をもって介入できるようになるエッセンスをお伝えしたいと思っています。

【企画講師 三原 聡子】

【プログラム】

※時間割・テーマ等が変更となっております。予めご了承ください。

時 間	テ ー マ
10:00～11:00	<講義 1> インターネット依存・ゲーム障害の基礎と支援
11:10～12:00	<講義 1> インターネット依存・ゲーム障害の基礎と支援
12:00～13:00	～ 休 憩 ～
13:00～14:00	<講義 2> 予防・家族支援
14:00～14:30	質疑応答
14:40～15:40	ゲーム障害に対する認知行動療法グループ模擬体験
15:50～17:00	事例検討・質疑応答

ご参加いただく際の注意事項

■ 発熱または風邪の症状がある方、体調不良の方の参加はご遠慮ください。

■ 感染対策のため、会場では検温・手指消毒のご協力をお願いいたします。

■ 昼食は各自おとりください。

講義室内でお食事をする方は、座席でお食事いただき会話はお控えください。

また、お食事以外はマスクの着用をお願いいたします。

■ 新型コロナ感染症対策につきましては、感染症分類が変更になった場合の対策によって変更となる場合がございますので、ご了承ください。

なお、詳細につきましては、当財団ホームページ (<https://www.my-kokoro.jp/>) を参照願います。

【お問合せ先】

公益財団法人 明治安田こころの健康財団

TEL 03-3986-7021

E-mail moushikomi@my-kokoro.jp